

インテリム SMOと提携しP1支援業務を開始

CROのインテリム(大阪市)はこのほど、SMOのセーマ(福井市)と提携し、臨床第1相(P1)試験実施の支援業務を開始した。

製薬企業からP1試験の依頼を受け、治験専用施設である福井総合病院臨床薬理センター(福井市)などで実施する。同センターの入院設備(64床)は、福井総合病院のICUと直結しており、「万全の体制で治験を実施できる」という。

健常人主体の臨床薬理試験だけでなく、肝機能や腎機能低下患者におけるPK試験なども手掛ける予定で、インテリムはモニタリング、データマネジメント、統計解析業務など、セーマは治験実施施設支援業務などをそれぞれ担当する。現時点では試験の受託件数の目標は設定していない。

インテリムはP2とP4試験の支援業務を手掛けているが、今回の提携でP1試験についても支援できる体制が整った。同社は、「国内ではP1まで手掛けているCROは少ない。P1からP4まで幅広く支援できる体制を整えることで差別化を図りたい」としている。